

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	フタール枚方（児童発達支援）			
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 17日		～	令和7年 3月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 17日		～	令和7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 4月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援室などのスペースを用途に合わせて使い分けられる	作業・学習療育と運動療育で内容に合わせて部屋を分けている。 療育に集中出来る環境を整える様、対応している。	療育教材のカテゴリー分けなどより使いやすくしていきたい。
2	（保護者への）子ども達の日々の様子などの報告	個別・集団療育、自由時間など分けて、その日の様子や成長を感じる場面、出来事などを保護者に写真と文章にてお知らせしている。	保護者のニーズに沿って日々の様子を報告すると共に記録をとり、療育内容の充実に繋げていきたい。 保護者会等を開催し、情報共有の場を増やしたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部連携について（地域住民、地域子どもなど）	事業所がオープンして1年目と言う事もあり地域とのつながりなどの取り組みについては弱く感じている。	地域の方が参加出来るようなイベントなど定期的に導入していきたい。
2	非常時の対応等もっと今以上に対応が必要と考えている	避難用のバッグなど必要な物の準備は実施しているが、実際の避難についての役割分担や避難計画についてもっと情報共有が必要だと感じている。	非常時の対応について、定期的に情報共有や避難訓練の実施回数などを見直し、改善に努める。
3			